

6月の相談

日 開催日 時 時間 所 場所
 予 予約受付 問 問い合わせ先

法律相談 (要予約) 5日(木)、19日(木)

時 13:30~16:30 所 市役所1階 市民相談室
 予 1カ月前から 問 市民生活課 ☎22-1116
 ※内容により、お受けできない場合があります。

行政相談 10日(火)、24日(火)

時 9:30~11:30 所 市役所1階 市民相談室
 問 市民生活課 ☎22-1116

司法書士による法律相談 27日(金)

時 14:00~16:00 所 ひまわり会館1階
 問 市民生活課 ☎22-1116

消費生活相談 平日開館

時 9:30~16:30 所 消費生活センター
 問 消費生活センター ☎24-3251

特設人権相談 2日(月)

時 10:00~12:00 所 羽ノ浦公民館
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

人権相談 20日(金)

時 13:30~16:00 所 ひまわり会館1階
 問 人権・男女参画課 ☎22-3094

女性の生き方なんでも相談 (要予約)

日 3・10・17・24日 時 13:00~17:00
 日 13・27日 時 13:00~16:00
 所 市民会館2階 相談室 予 随時
 問 男女共同参画室分室 ☎22-0361

年金相談 (要予約) 今月の相談日はありません。

時 9:00~15:30 所 市商工業振興センター
 予 1カ月前から電話による完全予約制
 問 徳島南年金事務所 ☎088-652-1511
 ※7月の相談日は3日(木)です。

子育て家庭教育電話相談 (来所相談も可)

日 月曜日~金曜日 (祝日除く) 時 9:00~12:00
 問 家庭教育支援チーム「育みクラブ」 ☎42-3885

心配ごと相談 2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、30日(月)

時 10:00~15:00 所 市民会館内社会福祉協議会
 問 社会福祉協議会 ☎23-7288

6月の休日・夜間診療

軽症でも急いで治療の必要がある場合、次の医療機関で受診できます。

●休日昼間 9:00~17:00

日	医療機関名	所在地	問い合わせ先
1日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313
8日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313
15日	井原医院	見能林町	☎21-0021
22日	岸医院	富岡町	☎23-0272
29日	阿南医師会中央病院内	宝田町	☎22-1313

※市内の休日医療機関は、変更される場合がありますので、阿南市医師会(☎22-1313)までお問い合わせください。

●夜間(毎日)の当番17:00~22:00

市内の医療機関または阿南医師会中央病院内
 ※阿南市医師会(☎22-1313)までお問い合わせください。

●小児救急医療体制

24時間365日徳島赤十字病院が小児救急患者を受け入れています。(事前の電話連絡は不要です。)

6月の市税

- 市県民税(第1期、全期)
- 国民健康保険税(第1期)
納期限は、6月30日(月)です。納め忘れのないようにしましょう。
- 市税の口座振替について
軽自動車税と固定資産税(全期)の口座振替済通知書はすでに郵送しています。市県民税(各期)、固定資産税(各期)、国民健康保険税の口座振替済通知書は26年度最終納期後に郵送する予定です。

日曜相談窓口 29日(日) 8:30~17:00 (市役所1階納税課)

問い合わせ先 納税課(☎22-1792)へ

6月の平日延長窓口

- 4日(水)・18日(水) 17:15~18:15 市役所本庁1階
- 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、身分証明書の交付
(※時間延長時は、住民異動・印鑑登録・住基カードの発行等は行っていません。)
市民生活課(☎22-1116)へ
- 納税相談 納税課(☎22-1792)へ

スポーツ施設6月の休館日

スポーツ総合センター(温水プール)	2・9・16・23・30日
那賀川スポーツセンター	4・11・18・25日
羽ノ浦総合国民体育館	2・9・16・23・30日
羽ノ浦健康スポーツランド	2・9・16・23・30日
県南部健康運動公園	3・10・17・24日

人口と世帯数

人口 76,393人 (-14) 世帯数 30,108世帯 (+49)
 (男) 36,827人 (-1)
 (女) 39,566人 (-13)

※平成26年4月末日現在
 カッコ内は前月対比

編集室の窓

突然ですが、皆さんは伊島に行ったことはあるでしょうか。瀬戸内国際芸術祭や出羽島・牟岐アート展など、四国の島々を舞台にした多彩なイベントが繰り広げられているなか、今夏、伊島で芸術祭が開催されます。ぶらぶら散歩してこそ触れられる島の魅力を見つけに行きませんか。「広報編集長の小窓」でも、伊島の魅力をたっぷり紹介しています。(山田)
 新開桜の舞台裏に密着させていただき、練習中の真剣な空気を肌で感じました。華やかな舞台の裏には、それ相応の厳しい練習の積み重ねがあるということを確認。「大変だったけど、終わってしまうのはなんか寂しい…。本番の後、誰かがそうぼつりと呟いた言葉がとても印象的で、今も耳に残っています。(相田)